

令和5年3月 自己評価結果（ドットジュニア 蘇我 第2教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。
この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

| | 評価項目 | 利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R5/11/16～R5/11/26> | 事業所の取り組み状況改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R5/12/1～R6/1/31> |
|----------|-------------------------|--|--|
| 環境・体制整備 | 訓練室等の適切なスペースの確保 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが頻繁に口に手を入れるので、感染症など周りに迷惑をかけてしまう可能性があります。心配です。 ・以前、子供の嫌がる友達がいた時、別の部屋で、過ごせたらいいなと思いました。 ・一緒に遊んでいる子が何か暴力などをしてきたらと思うと不安 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全面について、職員間での情報共有や死角をなくして全員のご様子を見守れるような体制を実践していきます。 ・子どもたちひとり一人が安心して過ごすことができるように、毎日設備の点検・消毒を実施しています。 ・お子様のご様子に合わせて環境設定を調整できるようにしてまいります。 |
| | 職員の配置状況 | | |
| | 事業所内の安全対策 | | |
| | 環境設備の衛生管理 | | |
| 業務改善 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル | <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護や入所施設など重度障害のある利用者の居場所を作ってほしい。 ・更に発語を増やして欲しい。言語療法を取り入れて欲しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者様向けのアンケートを実施し、満足度調査を行い、業務・サービス改善に役立ててまいります。 ・他事業所との連携も含め、さまざまなニーズに対応できるようなプログラム作成を継続してまいります。 |
| | 職員の資質の向上、研修の機会の確保 | | |
| | 運営支援システムHUGの運用 | | |
| 適切な支援の提供 | 適切なアセスメントの実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの意見を汲み取ってくれる職員さんがおり、子どもから気持ちや要求を伝えようとする場面が増えました ・語彙がかなり増えた。出来ることも増えた。 ・活動への見通しがついたこと。周りのお友だちや音に慣れてきたこと。 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所など関係機関との連絡調整も行いながら定期的にアセスメントを行い支援計画を作成しています。統一したアセスメントシートを使用しています。 ・引き続き、支援計画に基づきながら成長につなげていくことができるように支援してまいります。 |
| | ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成 | | |
| | 適切な活動プログラムの立案 | | |
| | 支援開始前の支援内容や役割分担の確認 | | |
| | 支援終了後の振り返り | | |
| | 適切なモニタリングの実施 | | |
| | 各種記録の正しい作成、保管 | | |

| | | | |
|--------------|----------------------------------|--|---|
| 関係機関や保護者との連携 | サービス担当者会議の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・いつも丁寧に子どもと向き合ってください本当に感謝しています。 ・送迎時間が早すぎると感じることもある。早くなる場合は事前に連絡が欲しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の許可を得て、必要な情報取得に努めています。 ・外部の専門研修や機会の確保や、外部専門機関の研修教材を取り入れて資質の向上に努めています。 ・いただいたご意見を基にサービス改善が継続できるように役立てて参ります。 |
| | 学校との情報共有、連絡調整 | | |
| | 子どもの発達状況や課題の共通理解 | | |
| | 相談に対する必要な助言と支援 | | |
| | 学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート | | |
| | 事業所外の専門機関等との連携 | | |
| | ペアレント・トレーニング等の支援 | | |
| 保護者への説明責任等 | 契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等） | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡が丁寧で安心しています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ささいな悩みから相談しやすい体制を整えるとともに、事業所内の相談窓口および第三者の相談窓口を、重要事項として契約時に説明をしています。 ・お子さま、保護者様の状態に応じて、ICTやその他視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。 |
| | 苦情対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応 | | |
| | 会報の発行等の事業所の情報発信 | | |
| | 個人情報の適切な取り扱い | | |
| | 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮 | | |
| 非常時等の対応 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定 | <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーの対応はどのようにしていますか？ | <ul style="list-style-type: none"> ・全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質の摂取や接触がないよう留意しております。 |
| | 緊急時対応の保護者への周知 | | |
| | 定期的な避難訓練等の実施 | | |
| | 虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施 | | |
| | ヒヤリハット事例の事業所内共有 | | |
| | | | |
| 満足度 | 子どもが通所を楽しみにしているか | <ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみに通っています。繰り返し指導していただいて、行動が落ち着いてきているように感じます ・全体的に成長を感じています。 ・安心して通わせられます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・貴重なご意見ありがとうございます。ご意見も参考にしながら引き続きお子様の成長の助けとなるよう、また楽しんで通うことのできる事業所を目指してまいります。支援方法や教室運営等について、ご相談がございましたらいつでもご連絡ください。 |
| | 現状抱える不安や悩み | | |
| | 通所を開始して良かったこと | | |
| | 今後期待したいこと | | |